

(別紙2)

3. 助成対象事業の成果（結果）

【事業名】

ふくおかフードビジネス支援事業 A事業②

【目的〈課題認識、方向性、目標、事業実施計画等〉】

福岡県産の農林水産物等地域資源を活用した商品の開発・販路開拓を積極的に支援し、地域ブランドの確立を目指す。これまでの支援で開発された商品について、従来からの個別相談等による商品開発支援に加え、求評会等を通じて付加価値の高い売れる商品へとブラッシュアップし、そのうえで、都市圏での大型展示商談会に出展することにより販路を拡大を図る。

そのために、以下の取組を実施。

(1) 商品開発支援（専門家派遣）

- ・意欲の高い生産者に対し、マーケティングから製造、販売に至るまで、各分野の専門家（農商工連携アドバイザー）がチームとなって伴走支援を実施

(2) ブランディング支援

- ・開発した商品をブラッシュアップし商品力を向上させる機会を提供
モニター調査会 1回
バイヤー求評会 1回

(3) 販路開拓支援

- ・大都市圏で開催される大型展示商談会（FOODSTYLE Chubu、FOODSTYLE Kyushu）への出展支援、ならびに九州北部信用金庫協会と連携した小規模展示商談会（ふくおかよかもん展示商談会）の開催

【成果（結果）〈実施事業の内容・実績、実施した結果生まれた新たな課題等〉】

(1) 商品開発支援（専門家派遣）

① 農商工連携アドバイザーの派遣支援

農商工連携アドバイザーが福岡県産農林水産物を使って商品を開発したいと思っている意欲のある生産者・商工業者を訪問し、商品開発を支援する。

登録アドバイザー数：17名 派遣回数：95回

(2) ブランディング支援

① モニター調査会

商品開発・改良にあたり、消費者の率直な感想を取り入れることで、商品力を向上させる調査会を開催

日時 令和6年12月7日（土）9：40～12：10

会場 福岡県中小企業振興センタービル 501会議室

参加者 事業者：6社 モニター：25名

② バイヤー求評会

商品開発・改良にあたり、大手小売業界のバイヤーからの評価や改善提案をもらうことで、商品力を向上させる求評会を開催

日時 令和7年1月23日（木）13：00～16：10

会場 福岡県中小企業振興センタービル 501会議室

参加者 バイヤー：4社 事業者：11社

(3) 販路開拓支援

① 大型展示商談会への出展支援

「フードスタイル中部2024」及び「フードスタイル九州2024」に特設ブースを設置し、来場バイヤーへの商品PRと商談を実施

「フードスタイル中部2024」

日 時 令和6年10月23日（水）～24日（木）

会 場 Aichi Sky Expo

出展事業者 14社

商談状況 商談数：211件 成約：37件

「フードスタイル九州2024」

日 時 令和6年11月13日（水）～14日（木）

会 場 マリンメッセ福岡

出展事業者 30社

商談状況 商談数：489件 成約：57件

② 小規模展示商談会の開催

九州北部信用金庫協会と連携しふくおかよかもん展示商談会を開催し来場バイヤーへの商品PRと商談を実施

日 時 令和6年9月12日（木）

会 場 福岡県中小企業振興センタービル2階ホール

出展事業者 58社

商談状況 商談数：100件 成約：14件

(4) ITを活用した販路拡大支援

① 自営通販サイト「よかもん市場」での出展支援

よかもん市場への新規出店料の支援や通販サイトの円滑な運営を行った。

② 自営情報サイト「もっと福岡」による情報発信

地域商材の魅力を引き出すための取材を行い、その情報を、自営情報サイト「もっと福岡」を通じてを多くの消費者に情報発信した。

(MOTTO FUKUOKA・SNS掲載)

No	事業者名	取扱商品	掲載月
1	ドリームマッシュ	幻のきのこ 博多すぎたけ	4月
2	博多あき津	超高級明太子	5月
3	かなえ工房	玉ねぎドレッシング	6月
4	京築ジンジャープロジェクト	生姜で町おこし ジンジャーシロップ	7月
5	泉屋六治	糸島産シナモンティ	8月
6	鈴木木酢園	幻の柑橘 木酢	9月
7	平尾水産	庄屋さんの昆布	10月
8	ミツワ醤油	福岡県産丸大豆しょうゆ	10月
9	サンコー	エナジードリンク	11月
10	串屋せん	おからかりんとう	11月
11	博水	かまぼこが麺に！博多ぼこめん	1月
12	マサエイ水産加工	宗像のあかもく	1月

(SNS フォロワー数推移 (人))

4月	5月	6月	7月	8月	9月
7,477	7,470	7,466	7,465	7,461	7,469
10月	11月	12月	1月	2月	3月
7,459	7,463	7,479	7,488	7,496	7,473

③体験イベントの開催

消費者目線で商品の安全・安心を伝えるとともに今後の商品開発の参考とすることを目的としたイベントを開催した。

N o	内 容	参加人数	実施月
1	今が旬の柑橘・木酢(きず)を使って！カルパッチョの素づくりワークショップ	10名	11月
2	“クラフトサケ”の酒かすを使った米粉蒸しパンづくり&酒蔵見学ワークショップ	6名	11月
3	冷凍あまおう甘酒づくりワークショップ	11名	12月
4	“糸島カギ”の裏側を知る！ランチづくりワークショップ	8名	1月
5	“関門海峡産あかもく”の知られざる魅力を知る！ランチづくりワークショップ	6名	2月
6	練り物で手軽に“魚食”を楽しむ！お魚ハンバーグ作りワークショップ	7名	2月

【評価〈目標の達成度〉、数値の検証等】

数 値 目 標	目 標	実 績	数値の検証 (達成率)
商談会設定	120件	800件	666.7%
商談成立	25件	108件	432.0%
商品開発・改良	20件	68件	340.0%
IT活用販路拡大 フォロワー	8000人	7500人	93.7%
BtoC売上拡大	20社	18社	90.0%
BtoB商談成立	30社	38社	126.7%

【今後の進め方〈波及効果を含めて〉をどうするのか】

令和6年度取組実績を踏まえ、より事業効果を上げるため、以下に留意して令和7年度も引き続き同事業に取り組む。

- ・付加価値の高い商品を開発し、ブランド化するための支援を各分野の専門家がチームとして行う。
- ・商品力を向上させるため、消費者モニター調査会、バイヤー求評会を引き続き実施する。さらに生産設備を持たずロット対応ができない事業者等のためにOEM受託事業者との交流会を開催する。
- ・付加価値を高めた商品を都市圏のバイヤーや消費者に直接アピールするため、九州開催に加え東京で開催される大型展示商談会への出展支援を行う。
- ・地域資源を活用した魅力ある商品の情報発信を継続し、見込み客のさらなる囲い込みを行うとともに、各種イベントの開催を通じて地域事業者の消費者・バイヤーに対する訴求力向上を図る。
- ・支援事業者の掘り起こし等において他の支援機関との連携をさらに進める。

【事業名】

新分野参入・受注拡大支援事業 A事業②

【目的〈課題認識、方向性、目標、事業実施計画等〉】

下請け加工は、社会情勢や価格競争の影響を受けやすく、中小企業の持続的経営に支障をきたす要因にもなりうる。経営基盤強化のためには、自社コア技術を活かして安定的な受注が確保できる産業への参入が望ましいが、要求される加工品質・管理レベル等が非常に高く、さらに一定期間同産業での経験等が条件となることもまれではない。

そのため、新規参入障壁は高いものの、今後の市場拡大が見込まれ、参入後の安定的な受注量確保が期待できる医療機器産業や今後市場の急速な伸びが見込まれる半導体関連産業への参入支援として展示・商談会等を実施した。

【成果（結果）〈実施事業の内容・実績、実施した結果生まれた新たな課題等〉】

- ①医療機器メーカーの研究開発部門や調達部門をターゲットに地元中小企業が有する技術や工法、製品をPRする「技術提案展示商談会」の開催
- ②医療機器メーカーや医療関係者、商社等をターゲットに地元中小企業が開発した医療関連機器等をPRする「大規模展示会」への出展
- ③医療機器や半導体関連産業に参入する県内企業の発掘や商談会等参加企業のサポートを通じた受注拡大支援

①技術提案展示商談会

名称：福岡県技術提案展示商談会
 会場：ニプロ(株)ライフサイエンスサイト
 期間：令和6年5月30日(木)
 出展企業：24社(うち新規参入企業5社)
 新規営業先開拓：509先
 見積書提出：8件
 商談成立：2件(2,100千円)
 新規参入見込：2社
 受注拡大企業数：1社

No	出展企業	No	出展企業
1	(株)エムティアイ	13	(株)槌屋
2	(株)豊光社	14	(株)三井ハイテック
3	(株)デンケン	15	(株)九州電化
4	東京特殊印刷工業(株)	16	I-PEX(株)
5	(株)ヴァンテック	17	(株)アドウェルズ
6	(株)マブチ・エスアンドティ	18	(株)SING
7	(株)モビテック	19	ラックデザイン(株)
8	(株)博有	20	大塚精工(株)
9	(株)九研	21	(株)メイホー
10	KISCO(株)	22	藤井精工(株)
11	日本コーティングセンター(株)・トー加(株)	23	富士精工(株)
12	(株)三井化学分析センター	24	(株)マツオ

②大規模展示会

名称：メディカルジャパン東京
 会場：幕張メッセ
 期間：令和6年10月9日(水)～11日(金)
 出展企業：10社 ※今回初出展
 新規営業先開拓：440先

見積書提出 : 16件
 商談成立 : 6件 (11,880千円)
 新規参入見込 : 3社
 受注拡大企業数 : 6社

No	出展企業	No	出展企業
1	アイクォーク(株)	6	飯塚病院・嘉穂病院・飯塚市立病院
2	(株)メイホー	7	(株)豊洋製作所
3	(株)メディカルインクス	8	(株)ACCEL Stars
4	(株)ワールドグローブ	9	(株)x Cura
5	(株)博有	10	テクモ合同会社

③受注拡大支援

新分野参入支援アドバイザー等による営業先開拓 のべ650社

アドバイザーが県内企業を訪問し、医療機器産業等に参入できる見込みがある企業を発掘、取引あっせんや商談会への出展等につなげた。

【評価〈目標の達成度〉、数値の検証等】

数 値 目 標	目 標	実 績	数値の検証 (達成率)
参加県内企業数	50社	34社	68.0%
新規営業先開拓	500件	949件	189.8%
見 積 提 出 件 数	20件	24件	120.0%
商 談 成 立 件 数	5件	8件	160.0%
新規参入企業数	5件	5件	100.0%
受注拡大企業数	5社	7社	140.0%

【今後の進め方〈波及効果を含めて〉をどうするのか】

医療関連産業については、近年、医療機器の構成部品の加工取引が実現するなど具体的な成果が出てきた。今後は企業、病院、大学、行政等が参加する「ふくおか医療福祉関連機器開発・実証ネットワーク」と連携し、新規参入企業の開拓や商談会等の開催を通じた取引拡大を推進しさらに成功事例を増やしていく。

半導体関連産業については、TSMCの熊本進出に続き、半導体後工程の世界大手ASEが北九州市に進出を検討するなど九州の半導体関連市場は急拡大しており、新規参入や販路拡大への絶好の機会である。そのため、「福岡県半導体・デジタル産業振興会議」と連携し、地元企業の発掘をこれまで以上に積極的に行うとともに、企業からのニーズが高まっている台湾等の海外半導体関連企業や商社との商談やプロモーション支援を新たに行う。

これら取組みを通じ、受注機会の創出を図ることにより県内企業の技術レベルの向上および、企業間が連携した受注体制の構築、さらには開発から生産まで一貫した体制が確立した医療機器・半導体先進地域を目指す。